

## 安城農林高校 園芸科

### 1 園芸科とは

施設野菜や果樹の生産管理をととして、安全な食料の生産についての知識と技術を学ぶとともに、生産から流通まで幅広い知識を学びます。そして、広く地域社会に貢献できる新しい時代の農業に寄与する人材を育成することを目標としています。

### 2 類型選択について

#### (1) 類型選択とは

園芸科は、農業科との一括募集となっており、農業・園芸科で入学し、2年次に学科と類型を選択します。園芸科には「施設野菜類型」と「果樹類型」があり、2年生からは共通科目だけでなく類型に特化した専門科目を学んでいきます。

#### (2) 施設野菜類型

トマトやメロン、パプリカなどの果菜類やサラダ菜などの葉菜類を、水耕栽培や養液土耕栽培といった高度な栽培システムを利用したガラス温室を用いて施設での野菜栽培に関する基礎的な知識や技術を学びます。また、温室制御技術や販売実習を通じた野菜の流通など幅広い知識と技術を学びます。

#### (3) 果樹類型

安城特産のナンやイチジクをはじめ、モモ、ウメ、カキなどの落葉果樹、温州ミカンなどの常緑果樹なお、多種類の果樹に関する基礎的な知識や生産管理技術、収穫調整技術などを学ぶとともに、販売実習や交流活動をととして果樹の流通や活用など幅広い知識と技術を学びます。

### 3 主な授業内容（専門科目）

農業と環境（1年）…春～夏はトウモロコシやスイカなど、秋～冬はハクサイやダイコンなどの栽培を通して農業に関する基礎的な知識・技術を習得します。

野菜（2～3年）…2年次は全員が野菜の栽培に関する基礎的な知識・技術を学びます。3年次は施設野菜類型の生徒がさらに高度な知識・技術を学びます。

果樹（2～3年）…2年次は全員が果樹の栽培に関する基礎的な知識・技術を学びます。3年次は施設野菜類型の生徒がさらに高度な知識・技術を学びます。

生物活用（2～3年）…園芸栽培植物の利用や活用方法の知識と技術を学びます。

総合実習（1～3年）…1年次は農業科の作物と露地野菜を含めた4部門をローテーションで、2年次からは施設野菜と果樹を交互に圃場や温室での実習を行います。そして3年次はそれぞれの選択した類型でより高度な実習に取り組み、栽培に関する知識と技術を身に付けるとともに、勤労観を養います。また、栽培作物の生育状況や季節性により、授業時間では観察や体験できない内容を補完するため、業後や長期休業には「当番実習」を行います。

課題研究（2～3年）…2年次は各自が取得を目標とした資格や検定の学習に取り組みます。3年次はこれまで学んできたことを生かして設定した課題の研究に取り組み、卒業論文としてまとめます。

### 4 資格取得

危険物取扱者、毒劇物取扱者、日本農業技術検定、農業機械技術検定、全商ビジネス文書実務検定、日本情報処理技能検定、日本漢字能力検定、小型車両系建設機械運転業務講習、フォークリフト運転業務講習



### 5 卒業後の進路

#### (1) 進学

宮崎大学、中部大学、名城大学、近畿大学、南九州大学、愛知みずほ大学、大同大学、至学館大学、東海学院大学、日本福祉大学、名古屋学院大学、愛知学泉短期大学、岡崎女子短期大学、愛知県立農業大学校、長野県立農業大学校、あいち造形デザイン専門学校、あいちビジネス専門学校、大原情報ビジネス専門学校、慈恵歯科医療ファッション専門学校、中日美容専門学校、日本書道専門学校、名古屋医健スポーツ専門学校、名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校、HAL名古屋、東海医療科学専門学校 等

#### (2) 就職

あいち中央農業協同組合、あいち豊田農業協同組合、アグリ知立、サグワットファーマーズ(株)、(株)棚久、(株)中甲、蒲郡オレンジパーク、鋤柄農機(株)、三河屋(株)、(株)浅賀井製作所、(株)アドヴィクス、イズミ工業(株)、(株)イノアックコーポレーション、岡崎通運(株)、栄屋乳業(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、トヨタ車体(株)、(株)デンソー、(株)デンソーエレクトロニクス、(株)ヒサダ、ネットトヨタ東名古屋(株)、日進精機(株)、日本郵便(株)東海支社、(株)メイドー、(株)ヤマコ 等 ※太字は関連職種

### 6 赤松農場実習

永年作物である「果樹」は栽培に広大な敷地を必要とするため、郊外圃場が安城市赤松町のデンパークに隣接した場所にあります。校内では栽培していないウメやカキなどの落葉果樹を中心に栽培しており、主に果樹類型の生徒が栽培管理や収穫などの実習を行います。また、本校や果樹栽培への理解を深めることを目的に、園芸科以外の生徒も1年次にウメやカキの栽培管理や収穫体験を科目「農業と環境」で実施しています。



### 7 地域交流活動

実習で栽培・収穫した野菜や果樹は、校内だけでなく、地域の方に向けても実習販売を行い、大変喜んでいただいています。特に夏季休業中に行う「くだもの販売」は行列ができるほどの大変な盛況ぶりです。また、安城市や地域の団体と連携し、デンパークにて「梅の収穫体験と梅ジュース作り」や「ブドウの収穫体験」といった交流活動を行い、地域の方や子どもたちとの交流を通して、世代の異なる方とのコミュニケーションのはかり方などを学びます。さらに2月に梅園開放を行い、デンパークを訪れたお客様に喜んでいただいています。

